

兵庫県保険医協会北阪神支部 審査・指導対策研究会

指導・監査の現状と対策

～日常の留意点にもふれて～(医科対象)

○日時 **11月21日(土)** 15時～17時

○会場 **宝塚商工会議所第2・3会議室**
(宝塚市栄町2丁目1番2号 ソリオ2・6階 TEL:0797-83-2211)

○講師 兵庫県保険医協会 審査対策部副部長 **八木 秀満**氏

○参加費 **3000円**(『保険医のための審査、指導、監査対策』冊子代、冊子不要の場合は無料)

近畿厚生局が実施する指導・監査について、近年、医療機関に対する指導件数が増えています。同時に新規開業医に対する個別指導においても、カルテの記載不備等が指摘された場合は、診療報酬の返還を求められるようになってきました。現在兵庫県では、個別指導の選定は情報提供等によるものが中心となっていますが、指導大綱で規定している集団的個別指導と連動した高点数医療機関も今後対象とされる可能性もあります。

今回の学習会では、保団連発行の『保険医のための審査、指導、監査対策』をもとに、最近の指導の状況、指導での指摘事項を中心に、カルテ整備など日常診療での留意点について解説いたします。指導問題にご関心のある先生はぜひご参加ください。

≪学習会の主な内容≫
・個別指導とは ・個別指導における指摘事項
・医学管理等のチェックポイント
・日常のカルテ記載の留意点～カルテ記載モレは返還も



・阪急宝塚駅直結、ソリオ2の6階です
・お車の方は、ソリオ1地下駐車場、阪急宝塚駅屋上駐車場等、近隣駐車場をご利用下さい。

※お問い合わせは、北阪神支部担当事務局
(Tel 078-393-1807) 小西・横山・小川まで

＜お申し込み＞FAX: 078-393-1820 (切り取らずに送信ください)

審査・指導対策研究会(11/21)に()人参加します。

地区() 医療機関名()

ご氏名()

電話番号() FAX番号()

〈当日、詳しく聞きたい内容やご質問などございましたら、ご記入ください〉

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2015年10月25日号 No.252
発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
http://www.hhk.jp/

北阪神支部 第30回総会を開催

地球温暖化のリスク把握を

国立環境研究所気候変動リスク評価研究室長

江守正多氏が記念講演



江守正多氏(上)が温暖化リスクを解説し、会員・市民ら58人が真剣に聞き入った

北阪神支部は10月4日、第30回支部総会を開催。総会議事には8人が参加し、2014年度会務報告と2015年度活動方針を承認し、新年度支部役員・評議員を選出した。

記念講演では、国立環境研究所地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室長の江守正多氏が「地球温暖化と異常気象」をテーマに講演し、会員・スタッフ、市民ら58人が参加した。江守氏は、異常気象など、地球温暖化のリスクを分かりやすく解説し、国際的な温室効果ガス削減枠組みとして、年末にパリで行われるCOP21(国連気候変動枠組条約第21回締約国会議)の行方を注目してほしいと呼びかけた。

(2面に記念講演参加者感想・新役員、3面に新年度方針を掲載)

(1面からのつづき)

記念講演 感想文

温暖化防止へ 一人ひとりが取り組みを

江守先生には、とても良い話を聞かせていただきました。

普段、何気なく「地球温暖化」と口にはするのですが、この講演で初めてその意味を理解しました。

江守先生は、地球温暖化について、何がどれくらいわかっているかを評価するIPCC(気候変動に関する政府間パネル)の第5次報告書を執筆された方です。20世紀半ば以降の世界平均気温上昇の半分以上は、人が要因になっている可能性が極めて高いこと、このまま何も対策をとらなければ、100年後には世界中の気温上昇と海面上昇が続き、生態系や異常気象を起こす可能性が高いことをシミュレーションを示して、分かりやすくお話してくださいました。講演後にも、一人ひとりの質問に対しても聞き取りやすく答えてくださり、すごい方だと感じました。

一人ひとりがCO2削減のため、環境対策をとり、努力をしていく必要性があります。若い世代にも、ぜひ聞いてCO2削減の取り組みに参加してもらいたいと思いました。

また、各自治体の中でも、聞いて取り組みを進めてほしいと感じる、大事なお話でした。大変勉強になりました。ありがとうございました。

【宝塚市・良元診療所 看護師 橋口克代・玉城郁】

兵庫県保険医協会 北阪神支部総会 選出役員

(地区・医科歯科別、五十音順、敬称略)

■支部役員

支部長	1人	中井 通治(宝塚市)
副支部長	4人	林 宗茂(伊丹市) 脇野 耕一(宝塚市) 川村 雅之(伊丹市・歯科) 西山 茂樹(伊丹市・歯科)
幹事	14人	太田 威彦(伊丹市) 大森 英夫(伊丹市) 小泉 勇(伊丹市) 城田 勲(伊丹市) 竹内 重人(伊丹市) 谷口 紀善(伊丹市) 安井 武義(伊丹市) 上り口寛武(伊丹市・歯科) 工藤大八郎(伊丹市・歯科) 鈴木 雅俊(伊丹市・歯科) 金川 清人(宝塚市) 澤村 新(宝塚市) 田中 健一(宝塚市) 高 俊永(宝塚市・歯科)

■評議員・予備評議員(医科)

評議員	3人	大森 英夫(伊丹市) 城田 勲(伊丹市) 谷口 紀善(伊丹市)
予備評議員	2人	太田 威彦(伊丹市) 田中 健一(宝塚市)

兵庫県保険医協会北阪神支部 <2015年度方針>

- 1 支部幹事会は医療・社会保障制度の充実と、公的医療保険制度の拡充・矛盾点の改善を目指し、地域間の情報交換や情勢討議、会員・市民と対話する企画の充実をはかる。
- 2 「医療・介護総合法」「医療保険制度改革推進法」に基づく施策の実行を阻止するために、地区医師会など他団体との懇談、交流を推進する。
- 3 老人会や自治会との語り合う会を開催し、予防医学的な健康増進の話とあわせて、医療改悪の実態を住民に広く知らせていく。ワクチンに関しても、エビデンスにもとづく情報を提供する。
- 4 会員拡大は、新規開業医を中心に組織率を上げていき、協会平均をめざす。
- 5 在宅医療研究会、臨床研究会などを開催し、地域医療の連携をはかる。
- 6 職員接遇研修会、医療安全管理対策研修会などをスタッフ研修の一環として開催する。
- 7 医院経営問題など、会員が共通するテーマでの会員懇談会を開催し、自由にディスカッションできる場をもつ。
- 8 医科・歯科一体の活動を強め、共通するテーマで研究会を開催する。
- 9 会員や家族、従業員が気軽に参加できる、文化行事を企画する。
- 10 支部活動活性化のため、医科・歯科若手役員の確保に努める。特に、川西市・猪名川地域での支部幹事発掘に努める。
- 11 支部ニュースは、会員投稿コーナーなど内容の工夫もしながら、読まれる交流紙として紙面の充実をめざす。
- 12 社会保障をよくする伊丹の会・同宝塚の会に役員・事務局とも参画していく。
- 13 医療団体として、各地の平和運動や戦争に反対する取り組みに協力する。
- 14 原発問題について、学び、討議する。



幹事会だより

第337回	9月3日(木)	いたみホール	参加 7人
第338回	10月1日(木)	伊丹市立産業・情報センター	参加 7人

◆北阪神支部の会員数と組織率

9/29現在 医科328人(73%)、歯科178人(55%)

◆第30回総会・記念講演

議案書案が確認され、支部役員・評議員候補とその選出について討議された。

◆当面の支部活動

・11月21日(土) 審査・指導対策研究会(4面に案内)

お問い合わせはTEL 078-393-1807 小西・横山・小川まで